

一級自動車工学科・自動車整備科			2026年度 授業計画			
時期	1年C巡	単元	学科	教科名	電装品構造C	
科目	自動車工学	教科書等 持参品	三級自動車整備士（総合）		発行日	2026.4.1
総時限	12時限				教科 担当	安生
総時間	19.2時間					
単位数	1					
1. 実務経験のある教員による授業科目 該当						
自動車整備士として、電装整備の実務経験がある教員により電装品の構造、作動について指導する。						
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）						
①エンジン電気装置を理解する。						
3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）						
①バッテリーの構造・機能及び整備を理解する。						
②始動装置の構造・機能及び整備を理解する。						
③充電装置の構造・機能及び整備を理解する。						
④点火装置の構造・機能及び整備を理解する。						
⑤予熱装置の構造・機能及び整備を理解する。						
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）						
<ul style="list-style-type: none"> ・学科履修試験で評価する。学科履修試験は80分間で実施する。 ○×、選択肢、記述により100点満点で評価する ・合格点：60点以上 80点以上：優 60点以上：良（一級工学科70点以上） 60点未満：不可（一級工学科70点未満） ・不合格の場合、再試験を受験し、60点以上で合格とみなす。（一級工学科70点以上） 再試験合格の場合、得点に関わらず評価は「可」とする。 ・再試験不合格の場合、学校長の権限により教科判定試験を実施し、合格とみなす場合がある。 						
5. 準備学習						
・電装品構造Bの内容を復習しておく。						
6. 学修時間と単位						
<p>本科目は、1単位あたり45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準としている。</p> <p>1単位の修得に必要な学修時間の目安は、15～30時間の授業および授業時間外学修（予習・復習など）30～15時間である。</p>						

時期	1年C巡	単元	学科	教科名	電装品構造C	
7. 業概要（時限ごとの主な授業内容）					8. 教科書、資料、備品類	
時限	主な授業内容				資料、備品類	数量
1	バッテリー 概要 構造_極板及び極板群、電解液能_放電、充電				三級自動車整備士（総合	各自
2	バッテリー 機能_容量～形式（通常バッテリー、アイドリングストップ専用）					
3	バッテリー 整備_使用中の整備、充電					
4	始動装置 概要_プラネタリ式スタータ					
5	始動装置 整備_車上的における点検、スタータの取り付け及び取り外し					
6	充電装置 概要 構造_励磁式オルタネータ					
7	充電装置 整備_車上的における点検、オルタネータの取り付け及び取り外し					
8	点火装置 概要 構造・機能_点火の基礎					
9	点火装置 構造・機能_気筒別独立点火方式（ダイレクト・イグニッション）					
10	点火装置 整備_イグニッション・コイル、スパーク・プラグ					
11	予熱装置 概要 構造・機能_インテーク・エア・ヒータ式～インジケータランプ 整備_グロープラグの点検、配線及び端子部の点検①					
12	まとめ 全体のまとめ					
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						
32						
33						
34						
35						
36						
37						
38						
39						